

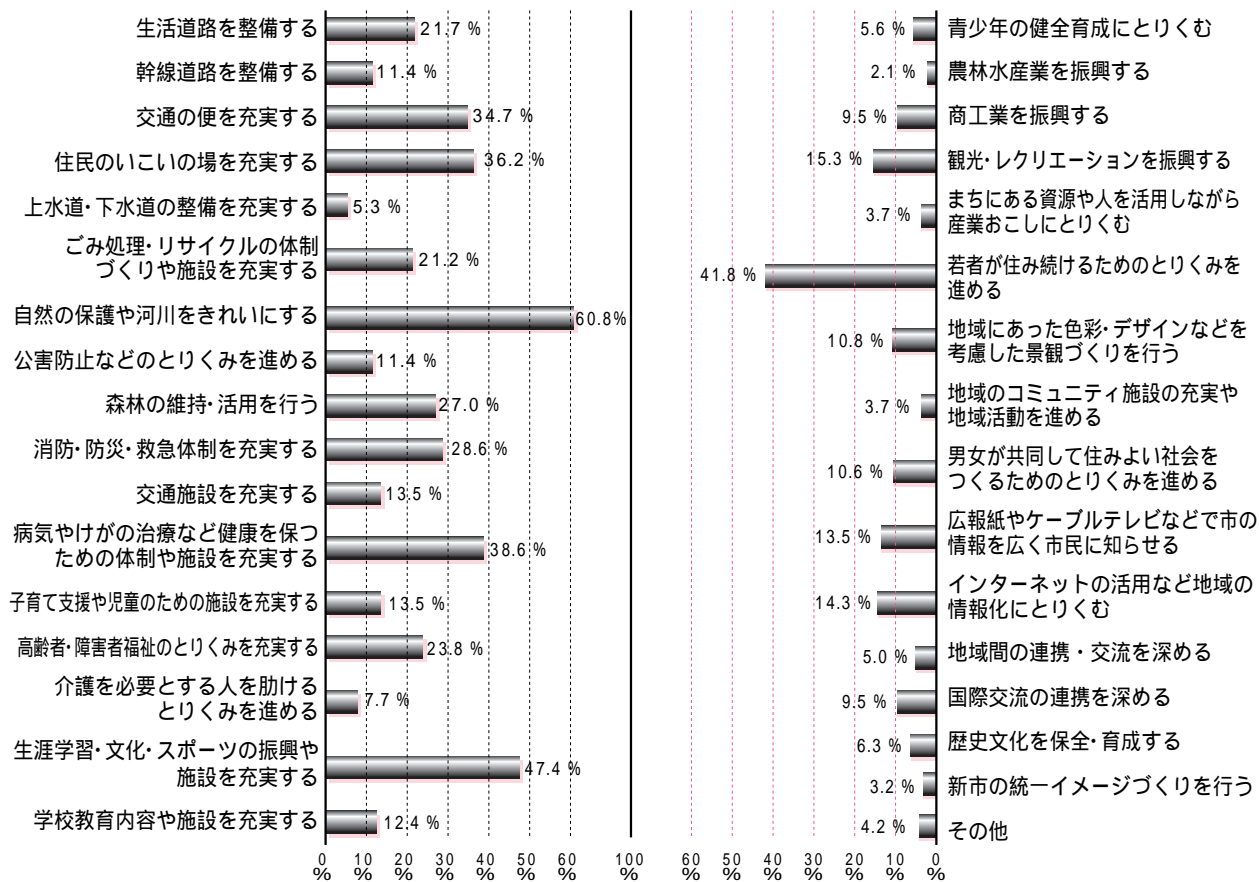
加東市総合計画策定 中学生アンケート 集計結果についてお知らせします

加東市では、新しい市政運営の基本となる「総合計画」の策定に向けて取り組んでいます。この計画は、この先10年間のまちづくりの方針を決めるものであり、住みよいまちを目指して、市民と行政が協働しながら築き上げていきたいと考えています。

そこで、昨年11月に市内4中学校2年生(443人)を対象に実施したアンケートの主な結果についてお知らせします。 <回答率は93.9%>

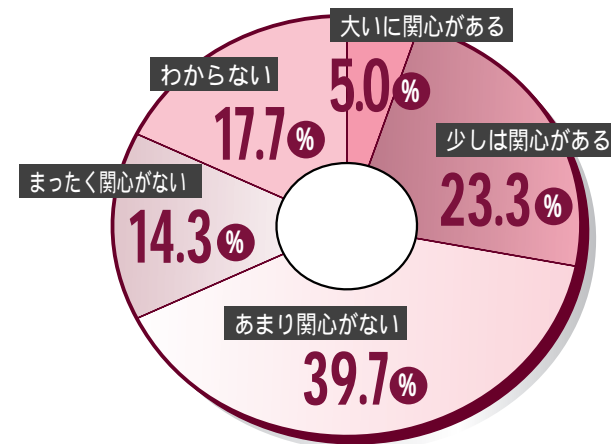
Q これからの加東市をもっと暮らしやすくするには、何が大切だと思いますか。(複数回答可)

A 最も多い回答は「自然の保護や河川をきれいにする」で60.8%、次いで「生涯学習・文化・スポーツの振興や施設を充実する」47.4%、3位は「若者が住み続けるためのとりくみを進める」41.8%、4位は「病気やけがの治療など健康を保つための体制や施設を充実する」38.6%、5位が「住民のいこいの場を充実する」36.2%となっています。



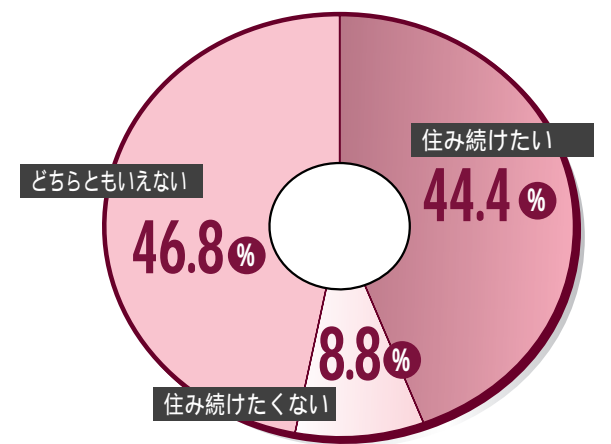
Q 市役所が行っているまちづくりに関心がありますか。

A 最も多いのは「あまり関心がない」で39.7%、次いで「少しは関心がある」23.3%、3位は「わからない」17.7%、4位は「まったく関心がない」14.3%、5位は「大いに関心がある」5.0%となっています。



Q これからも加東市に住み続けたいと思いますか。

A 「住み続けたい」が44.4%、「住み続けたくない」は8.8%と低くなっており、定住意向は低くはないが、「どちらともいえない」が最も多く46.8%となっているため、今後の加東市の生活環境などによって変化する層が最も多いことがわかります。



主な自由意見

自由意見欄に記入いただいた主な内容は次のとおりです。

- スポーツ施設をもっと増やしてほしい。(スポーツに関する意見 計17件)
- もっと地域でのいろんな人との交流をしたい。(交流に関する意見 計7件)
- 税金のムダ使いをなくしてほしい。(行財政に関する意見 計6件)
- 夜暗いときなどに通ると電灯がついてなくて危ないところがある。(電灯・街灯に関する意見 計17件)
- 1人暮らしのお年寄りでも、安心してらせるようなまちになったらいいなと思います。(高齢者に関する意見 計9件)
- もっと、大型ショッピングセンターや、観光名所をたくさんつくり、加東市外の人たちが来たくくなるようなまちづくりをしていけばいいと思います。そうすれば、若者から高齢者の方も住みやすい快適なまちになるのでは...(商業施設に関する意見 計56件)
- お年寄りや体の不自由な方のために、市内を走るコミュニティバスを運行したらどうかと思う。(交通・電車・バスに関する意見 計33件)

Q あなたは、みんなでつくるこれからの加東市をどのようにしたいですか。(複数回答可)

A 最も多いのは「安全なまち：防災・防犯対策がしっかりしたまち」で57.4%、次いで「快適なまち：環境がすぐれたまち」が51.1%、「安心して住み続けられるまち：健康・福祉・医療対策がすぐれたまち」51.1%となっています。

